



Rotary Club of SUGITO

杉戸ロータリークラブ週報

2009～2010年度 RIのテーマ

THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS

会長 大作 茂 幹事 篠原達幸

第2013回例会 (2010年1月19日)

点鐘 大作会長

ロータリーソング それでこそロータリー

お客様紹介

東京江戸川中央RC 三浦昭一様

結婚祝

今月の誕生祝はおりません。結婚祝いは井上会員と遠藤会員です。おめでとうございます。



会長挨拶 大作会長

久しぶりの例会場での例会ですが、このところ毎日ハイチの地震のニュースが伝えられております。大変悲惨な状況で救援物資などもなかなか届かないようですが、一日も早い復興を願っております。また、阪神大震災から15年が経ちその復興振りは素晴らしいもので、震災のあとかたもなく、当時の状況は映像でしか見られなくなってしまいました。日本のインフラはすごいですね。特にライフラインは充実していますね。しかし、災害が起こった時にはすべてが止まってしまう訳ですから、その時はやはり昔ながらの薪や炭といった物も使えるようにしておいた方が便利かと思えます。

昭和30年代にプロパンガスを使い始めたのは私のところが最初で、それまではコンロや蒲焼の台は自分の所で作っていました。ですから蒲焼の注文を受けてから火を熾して焼き上げるのに1時間くらいはかかったもので、その間お客さんは囲碁や将棋を指して待っていたものです。

以前にネパールの結核の援助をやったことがあります。その時の話ではネパールでは山羊の乳やチーズで栄養をとっていたそうです。ところがイギリス式の食生活になり牛のミルク等をとるようになったら結核が蔓延してきたそうです。日本もインフラ等便利になった反面、災害が起きたときにはパニックになりますから、昔ながらの道具や生活様式を大切にすることもひとつの案かと思えます。また、町の防災についても是非専門家をお呼びしてお話を聞く機会を作りたいと思えます。

理事会報告

篠原幹事



- ① 1月、2月のプログラム
2月23日→2月20日 IMに変更
春日部市商工振興センター
- ② ポリオ撲滅チャリティコンサートについて

例会日： 火曜日 12:30～13:30 例会場：埼玉りそな銀行杉戸支店 3F

事務所： 杉戸町杉戸 2-12-26 埼玉りそな銀行杉戸支店内

TEL 0480-34-1716 FAX 0480-34-1360

各クラブに割り当てがきております。

当クラブは 16 名で、一枚 2,500 円ですが、クラブ負担としますので、コンサートに行かれる方は是非無駄にしないように行って下さい。

- ③ 次年度米山奨学生の入金については受け入れる方向で承認。
- ④ 3月9日のチャリティふれあい寄席については例年通りで承認。
- ⑤ 次年度役員については2月～3月にかけて決める予定。

幹事報告

篠原幹事

- ① IMのご案内がきております。
日時 平成 22 年 2 月 20 日(土)午後 1 時
場所 春日部市商工振興センター
登録料 1 人 7,000 円
- ② 2009～2010 年度 第 22 回全国ローターアクト研修会のご案内がきております。
開催日 2010 年 3 月 13 日～14 日
会場 ウェスティンナゴヤキャッスル
登録料 ロータリアン 宿有り 24,000 円
" 宿無し 15,000 円
- ③ ハイライト米山がきております。
- ④ 「友」インターネット速報 No. 409～411 がきております。
- ⑤ 1 月のロータリーレートは 1 ドル=90 円です。
- ⑥ 各クラブより例会変更のお知らせがきております。
- ⑦ 会費納入の時期ですので下半期の会費をお願いします。

委員会報告

米山奨学委員会

渡辺良一会員

米山記念奨学会より感謝状とバッジが届いておりますのでお渡し致します。



雑誌紹介



渡辺孝会員

1 月はロータリー理解推進月間ということで横書きの 6 P～13 P にはポール・ハリスの「合

理的ロータリアニズム」が載っております。今回は 6,000 語にも及ぶ随筆が全部掲載されておりますが、その中から抜粋していくつか紹介します。

「もし私たちのこのロータリーが、つかの間の存在以上のものたるべく運命づけられているとすれば、それは皆さん方と私が互いの欠点を我慢し合うことの大切さ、すなわち寛容の価値の何たるかを学び知ったからであると言えます。」

「反対のしようがないほどのうまい話には気をつけろと言われる。この世の中には、うまい話がたくさん転がっている。しかし、成功とか富に王道なしである。ロータリーといえども、無限の富への“開けごま”の呪文と同じようなものであると考えたら失敗する。」

「知人は仕事をもってくる、と言われるが、それは確かである。」

同じく横書きの 16 P～17 P の「ロータリー広報中」にはとても楽しい記事が載っていますので紹介します。

第 2660 地区大阪堂島 RC の中島武氏の投稿記事です。「2009 年 7 月 12 日から毎週「産経新聞大阪版」に「変わるロータリークラブ『第 2660 地区』の元気人」と題する連載記事が掲載されています。日頃からロータリーの社会的役割を評価している産経新聞が、毎回ユニークなロータリアンを紙面が紹介。人物を通してロータリークラブに親しんでもらおうという企画です。平均年齢 70 歳代のバンド「ザ・ベリーグッドマンズ」や私自身はこの 1 月から高齢シャンソン歌手として、ライブハウス、ホール、ラジオなどで、ロータリーの広報を兼ねながら、歌と話の勉強をしています。広報を担当させていた

だいたおかげで、さまざまなことを学び、発展させることが出来、嬉しく思っています。これからも、音楽活動とラジオを通して、ロータリーのことを知っていただけるよう、努めていきたいと思っています。」とのこと。また横浜ならびに川崎市内に「ロータリー 人類のために活動します」というステッカーをサイドウインドーにはったタクシーが出現しました。このステッカーがはられたタクシーは 1,000 台。印刷代とタクシーへの掲出料は、国際ロータリーの広報補助金を利用したとのこと。一方では、WCSの活動を YouTube で紹介しているところもあるそうです。

その他にもポリオ撲滅のためのユニークな挑戦や米山学友の活動等も紹介している記事が載っておりますので読んでみて下さい。

縦書きの 2 P ~ 6 P には国立環境研究所 特別客員研究員の西岡秀三氏の講演の要旨が載っておりますので抜粋して紹介します。「低炭素社会の日本」というテーマで、太陽電池パネルの活用など、低炭素社会への移行は今、すぐに始めねばならないと言っています。1900 年から世界各地の気温の上昇予測を見てみますと、ヒマラヤ、北極海、アメリカ西部、アマゾン、オーストラリアといった辺りで気温が上がっています。ヒマラヤや北極海など、雪のあるところは雪が熱を反射してくれていたのですが、いったん雪が消え始めるとそこは黒い穴になり、太陽のエネルギーを吸収します。従って、さらに気温の上昇が速まり、そのような兆候が既にあちこちで見えてきています。人間が CO₂ を出しますが、それを木や海が吸収をしてくれています。バランスからいいますと、人間が七の CO₂ を出して、自然に吸収されるのが三ということですから、四ずつ毎年たまっていくこととなります。そして、温室効果ガスがたまればたまるほど、気候はわるくなります。台風の勢力も巨大化します。産業革命以前、CO₂ は 280 PPM という濃度だったのですが、それが今、380 PPM までいっています。危なくなってくる濃度が 400 ~ 420 PPM だといわれています。400 PPM というのとあと 20 PPM の余裕しかあ

りません。今、1 年で 2 PPM ずつ増えているので、あと 10 年、20 年の間に危険な状態になります。急に変化が起こるわけではありませんが、早急に何かをしなければなりません。

同じく 30 P のロータリーネットワークには第 2770 地区の「米山記念奨学生・学友合同奉仕活動」の記事が載っておりますので読んでみて下さい。

出席報告

黒岩会員

月日	会員数	出席	欠席	MU	出席率
1/19	25	15	10	6	84%

スマイル報告

黒岩会員

大作会長・・・先週は合同新年会ありがとうございました。お客様ようこそ！

武井会員・・・今年最初の例会場での例会ですね。一年間良い年でありますようお祈りします。

仁部会員・・・お客様ようこそ！私もお客様を見習ってメーカーに出かけようかと思えます。

遠藤会員・・・2010 年度もお世話になります。よろしく！

渡辺良一会員・・・結婚祝いの皆様、おめでとうございます。

以下同文・・・渡辺孝会員、田中会員、篠原幹事、中村会員、渡辺洋子会員、金子会員、舟越会員、下津谷会員、黒岩会員

本日投入額	16,000円
累計額	484,000円